

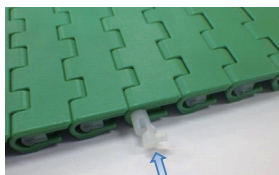
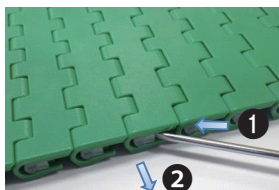
■ プラスチックモジュラーチェーン WT1510シリーズの取扱い

分解・連結時

◆スリットピン方式の分解・連結

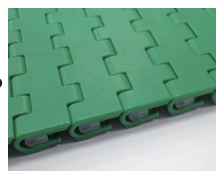
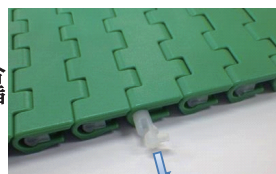
●分解

- ① 先の細いマイナスドライバ（先端の幅が1.5mm程度のもの）などをチェーン側面のスリットピンのストップ部分の後ろにあて、前方に押しながらテコの要領でストップ部分を引き出します。
- ② 出てきたストップ部分を掴みスリットピンを引き抜きチェーンを分解します。



●連結

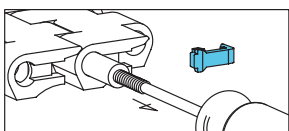
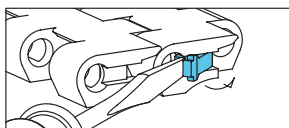
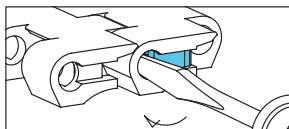
- ① チェーンを連結する際は、チェーン同士を引き寄せて組合せ、一端よりスリットピンを挿入します。
- ② ストップ部分の向きに注意し、パチッと音がするまで押しはめてください。
- ③ スリットピンが正常に取付けられているか確認してください。



◆プラグ止め方式の分解・連結

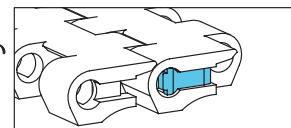
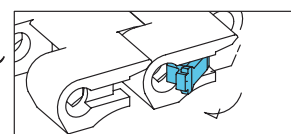
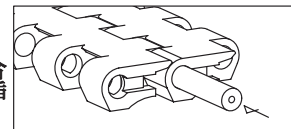
●分解

- ① 先端が2 mm以下のマイナスドライバなどをチェーン側面のプラグとチェーンの間に差し込みます。
- ② テコの要領でプラグを本体から外します。この時プラグが飛ばないように注意してください。
- ③ ネジ付きドライバを回転させて、ピンのセンター穴(φ1)に食い込ませ、ピンを引き抜きチェーンを分解します。



●連結

- ① チェーンを連結する際は、チェーン同士を引き寄せて組合せ、一端よりスリットピンを挿入します。
- ② 次にピン挿入部をふさぐため、プラグを差し込みます。この際、プラグの向きに注意し（突起部がピン穴部にくるように）、パチッと音がするまで押しはめてください。
- ③ プラグが正常に取付けられているか確認してください。



注) 連結時には付属もしくは専用のピンを使用して連結してください。

安全にご使用いただくために

⚠ 警 告

危険防止のため、下記の事項に従ってください。

- チェーンおよびアクセサリ(周辺機器・パーツ)は、本来の用途以外には使用しないでください。
- チェーンへの追加工は絶対行わないでください。
 - ・ チェーンを酸やアルカリで洗浄しないでください。割れが生じます。
- 損耗(破損)した箇所の取替えは、損耗(破損)部分のみの取替えではなく、すべてを新品に取替えてください。
- チェーン及びスプロケットには、必ず危険防止具(安全カバーなど)を取付けてください。
- 労働安全衛生規則第二編第一章第一節一般基準を遵守してください。
- チェーンの取付け、取外し、保守点検、給油などの際には、
 - ・ 取扱説明書もしくはカタログにしたがって作業してください。
 - ・ 事前に必ず装置の電源スイッチを切り、また不慮にスイッチが入らないようにしてください。
 - ・ 作業に適した服装、適切な保護具(安全眼鏡、手袋、安全靴など)を着用してください。
 - ・ チェーンの手入れは、作業に熟練した方が行ってください。

⚠ 注 意

事故防止のため、下記の事項を守ってください。

- チェーンおよび各パーツの構造、仕様を理解したうえで取扱ってください。
- チェーンおよび各パーツを据付ける際には、事前に輸送時の破損がないか検査してください。
- チェーン、スプロケットおよび各パーツは必ず定期的に保守点検をしてください。
- チェーンの強度はメーカーによって異なります。当社カタログによって選定された場合には、必ず当社製品をご使用ください。
- チェーンは緩起動、緩停止を行い、衝撃を与えないでください。
- チェーンには初期張力を与えないでください。
- エンプラ製ピンを使用したチェーンは、切継ぎの際、一度抜いたピンを再使用しますと嵌合力が低下しピン抜けトラブルの原因になります。プラピンチェーンの切継要領に従ってください。
- エンプラ製ピンを使用したチェーンは、ウェットな条件では60℃を越える温度で使用しないでください。
- プラスチック製チェーンの近くでは火気を使用しないでください。(溶接・溶断・グラインダー作業等)